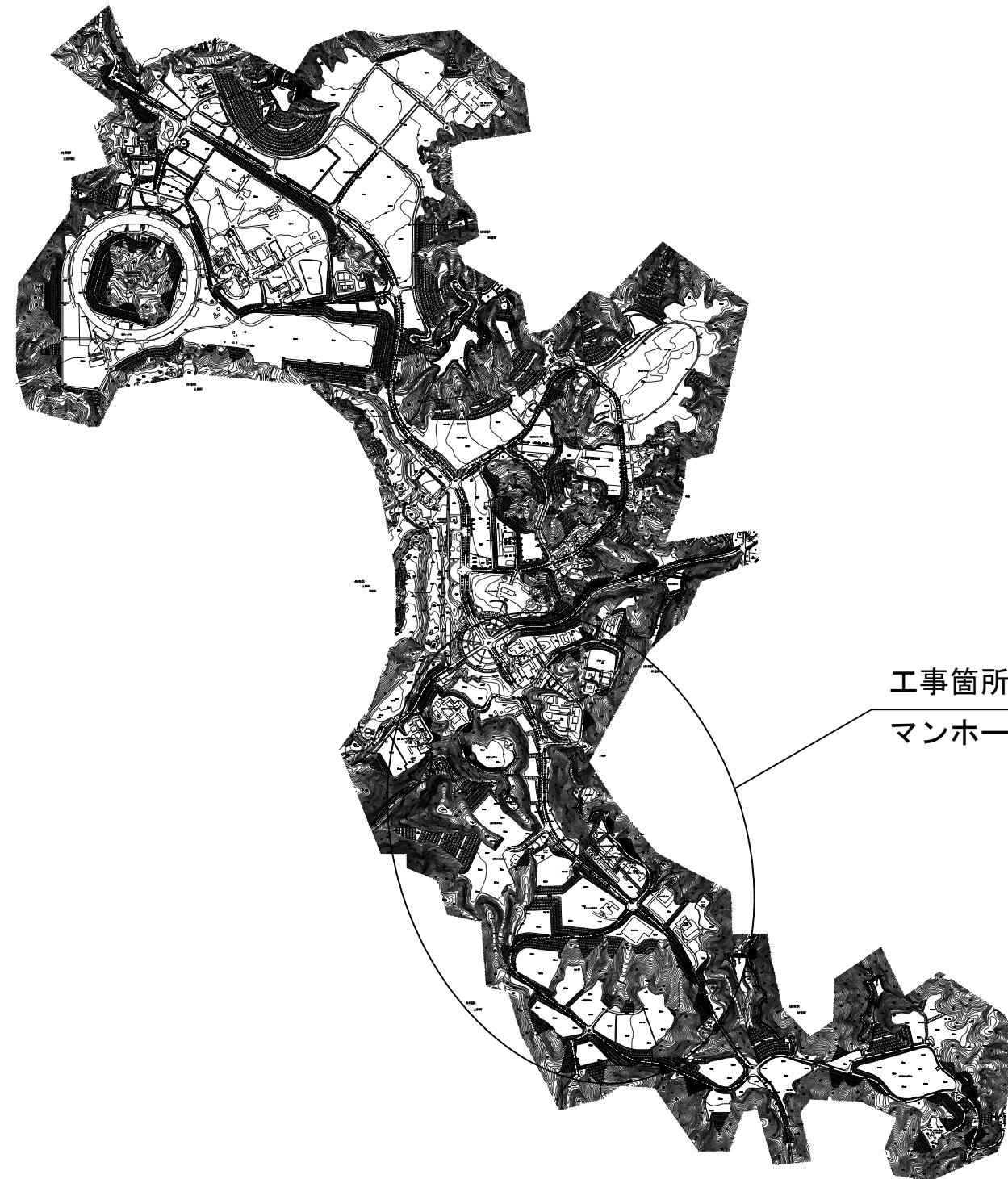


位置図 S=1/25,000 (A3)



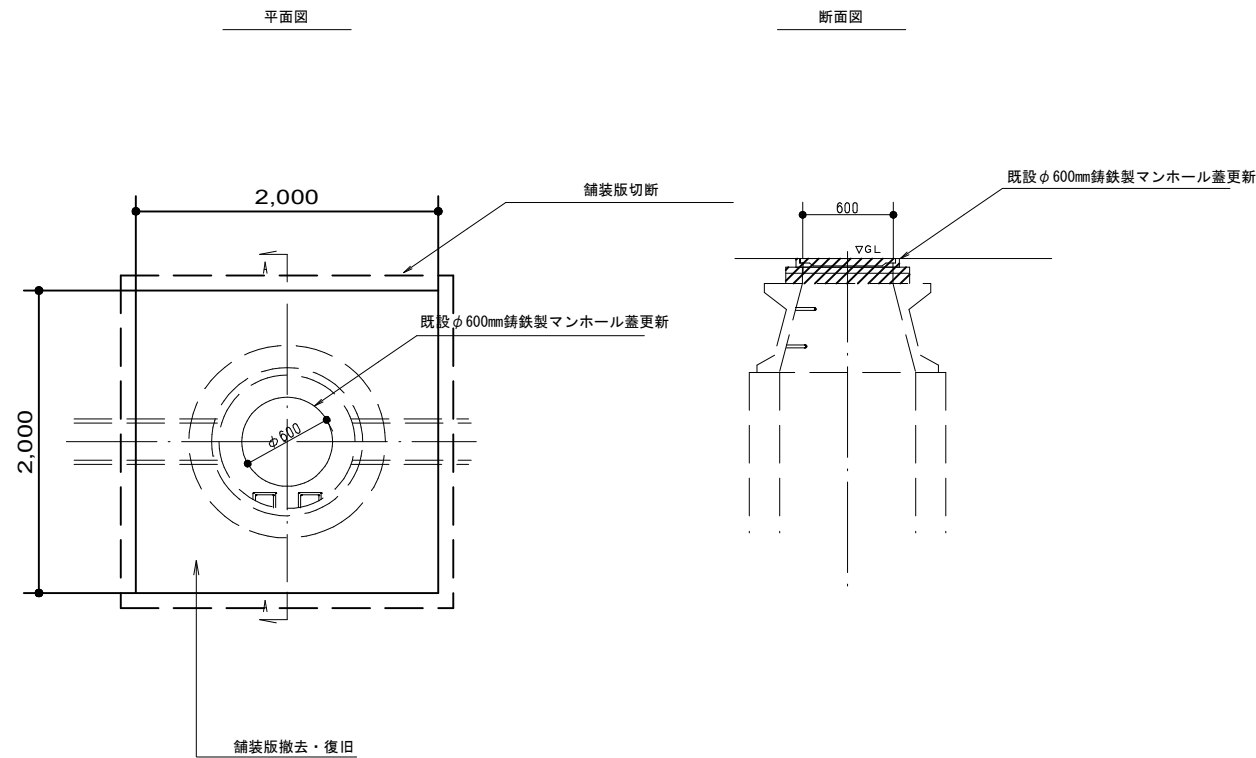
工事箇所

マンホール蓋更新 N=7箇所



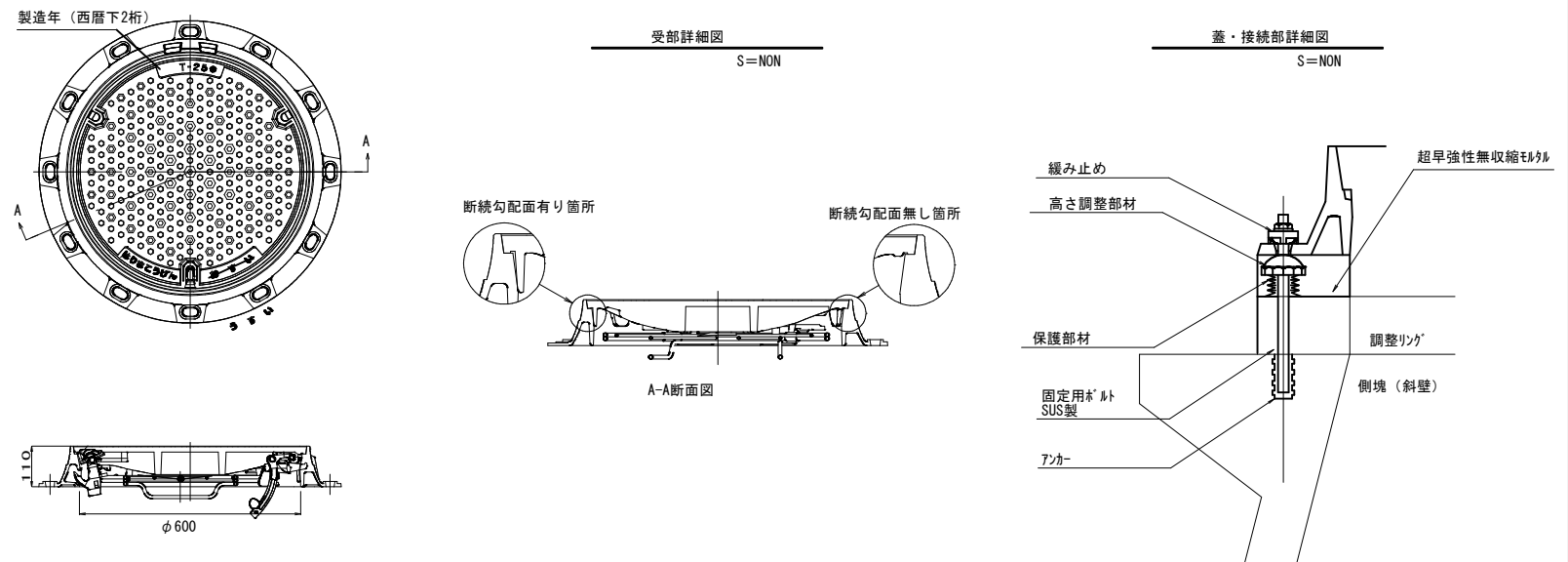
図面番号 1/2	
工事名称	雨水マンホール蓋更新工事
図面名称	位置図
縮 尺	図示
播磨高原広域事務組合	

一般図 S=1/50



※舗装復旧範囲に区画線がある箇所については、原形復旧すること。
上記は一般図であり、復旧範囲・合材規格等の条件は、道路管理者と現地立会もしくは協議により決定することとする。

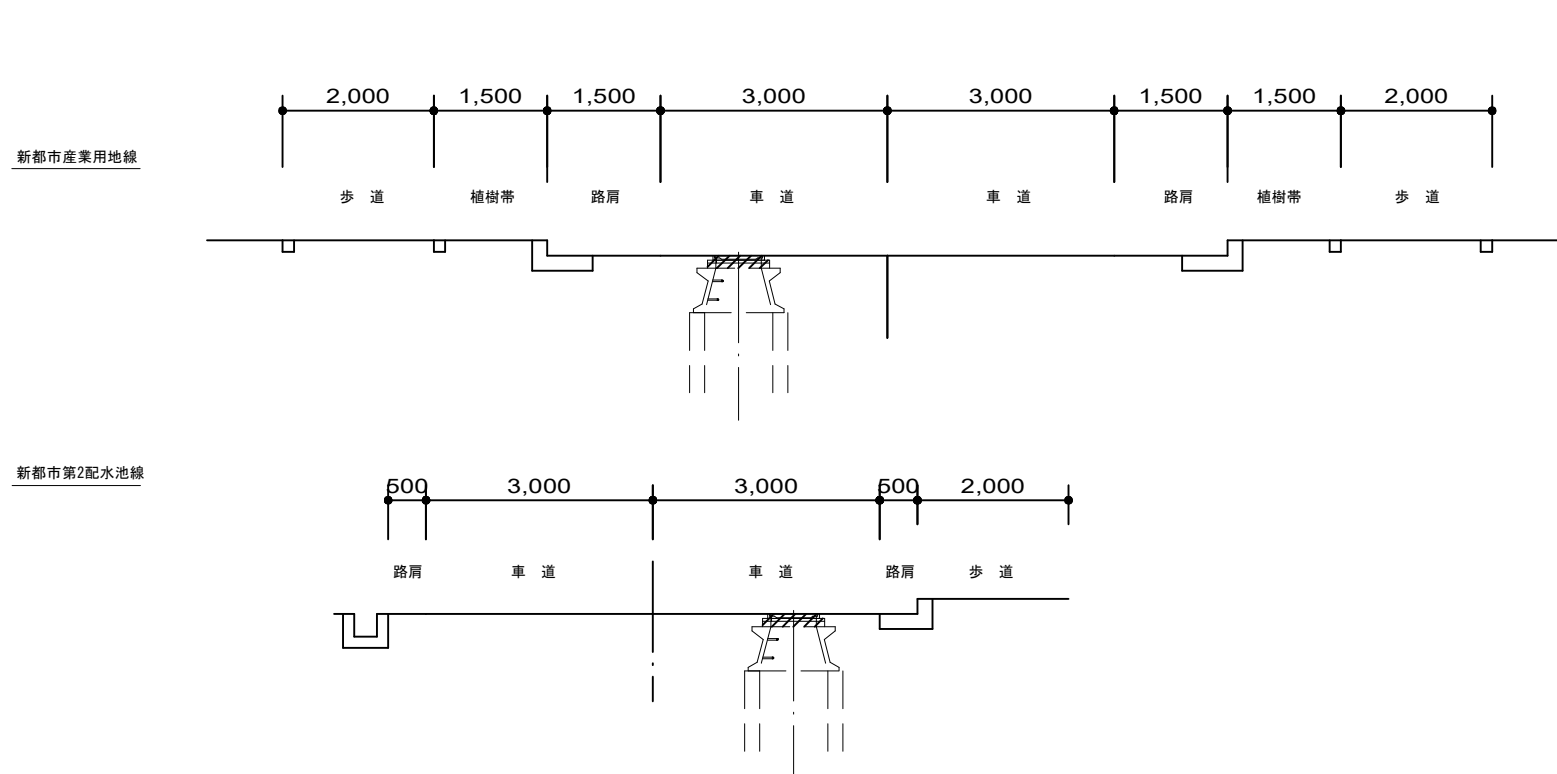
構造図 S=1/20 (参考図)



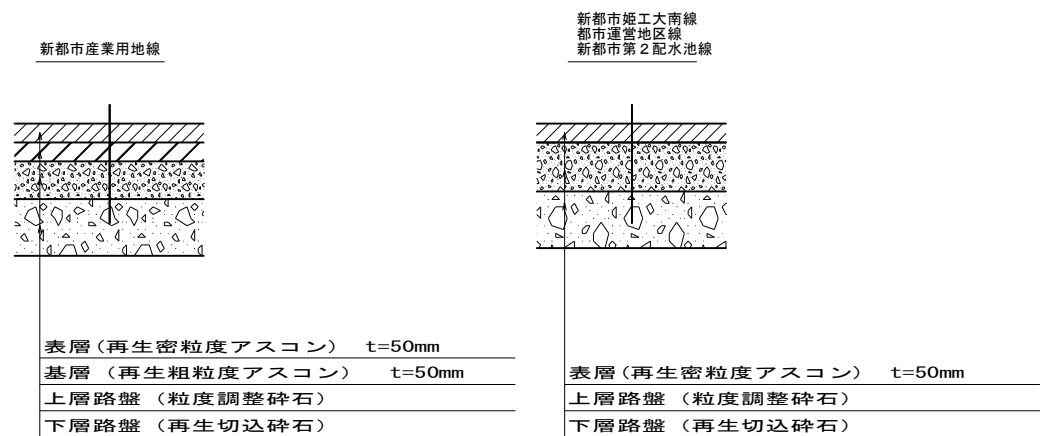
・上記図面は参考図である。人孔鉄蓋は日本下水道協会 JSWAS G-4 及び公益財団法人 日本下水道新技術機構 アセットマネジメントの実践に向けた次世代型マンホール蓋技術マニュアル(2024年6月発行)に準拠すること。

- ・使用するマンホール蓋は次世代型 T-25(新都市産業用地線)及びT-14(新都市産業用地線以外)とする。
- ・高さ調整部材については日本下水道協会規格「JSWAS G-4(下水道用鑄鉄製マンホールふた) 参考資料2」を遵守し、受枠変形防止機能製品を使用すること。また、アンカーボルト及びレベル高さ調整部材の再利用を可能にするため保護部材を使用すること。
- ・高さ調整部材が設置されていることが確認出来る写真を施工箇所全て撮影すること。

標準横断図 S=1/100



舗装構成図 S=1/20



※詳細な個々の舗装構成は別紙1を参照すること。

図面番号 2/2	
工事名称	雨水マンホール蓋更新工事
図面名称	一般図・構造図 標準横断図・舗装構成図
縮尺	図示(A3)
播磨高原広域事務組合	